



## 2学期のスタート!



8月28日、39日間の夏休みが終わり、2学期がスタートしました。久しぶりに元気な子どもたちの笑顔に出会い、とても嬉しく思いました。子どもたちは、1学期の終わりに比べて、みな一回り大きくなったように感じました。きっと自分なりに工夫して生活し、たくさんの事を学び、充実した夏休みを過ごしたからだと思います。

81日間の2学期には、池なか集会や運動会等、たくさんの行事や取り組みが行われます。学習へも集中して取り組める時期だと思えます。自分で目標を決め、真剣に取り組むことで、多くの学びが得られ、大きく成長できると思えます。子どもたちの様子を見ながら丁寧に学習活動を進め、一人一人が自立に向かい大きく力を伸ばしていけるよう指導していきたいと考えています。

まだまだ暑い日が続くと予想されますので、熱中症対策も引き続き徹底してまいります。子どもたちにとってかけがえのないこの日々を充実したものとできるよう、安全面にも十分気を付け子どもたちと共に取り組みを進めていきます。保護者の皆様には、引き続き池田小教育へのご支援、ご協力をお願いいたします。

## 2学期始業式 8月28日

今年度も暑さ対策のため、各教室と図書室をつなぎリモートで始業式を行いました。はじめに、2・3・4年・特支の代表の人が、夏休みの思い出や2学期にがんばりたいことを発表してくれました。4人とも、新学期に自分のめあてに向かってがんばろうという強い気持ちが表れていました。

校長の話では、2学期のスタートに当たり、以下のような内容を話しました。

2学期は81日間あります。1年の中で一番長く、校外学習や運動会など、たくさんの行事や取り組みがある学期です。みんなにとってかけがえのない大切な日々だと思えます。みなさんが、しっかりと学びを積み重ねていけるよう、4月に話した3つのお願いをがんばってください。

1つめ。あいさつです。1学期は朝、元気にあいさつをしている人がたくさんいました。2学期も元気なあいさつをがんばりましょう。そして、こんにちは、さようならのあいさつも響かせましょう。あいさつには人の心を動かす大きな力があります。元気なあいさつでみんなが幸せになるようにしていきましょう。

2つめは「仲よく」です。全ての人がみな幸せに生きる権利を持っています。それを「人権」と言います。2学期も一人一人の「人権」を大切に、児童全員が幸せに気持ちよく学習できる池田小にしましょう。

廊下や階段を走ったり、さわいだりしたら、つらい思いをする人が必ずいます。乱暴な言葉を使ったら、嫌な気持ちになる人が必ずいます。横に広がって騒いで下校したら、迷惑する人が必ずいます。周りの人の幸せを考えて行動できるようになってください。

そして3つめは、「挑戦」です。池なか集会や運動会等の行事を通して、また毎日の授業の中で自分を成長させる場面がたくさんあります。ぜひ自分の目標を決めて、挑戦していきましょう。きっと2学期の終わりには、大きく成長した自分と出会える事でしょう。まわりの人たちと協力し、がんばってください。

2学期も池田小が、みんなが笑顔で一人一人が大切にされる学校であってほしいと思います。ぜひ、お互い温かい気持ちで接し、みんなで成長し高まっていくようにしましょう。

2学期も全校児童が、自分のめあてに向かって、みんなで力を合わせて努力して、大きく成長してくれることを期待しています。

## 愛校奉仕作業 8月24日

8月24日(土)、保護者の皆様、校友会・関係諸団体の皆様にご協力いただき、愛校奉仕作業を行いました。集合時刻に雨が降ってきたので、保護者の皆様には室内を中心に、校友会・関係諸団体の皆様には側溝の清掃を行っていただきました。校舎内はとても蒸し暑い中での作業だったので、汗びっしょりとなりながらも丁寧に作業していただき、とてもきれいになりました。

今年は6年生の子どもたちも参加してくれました。親子で一緒に働き、小学校の良い思い出ができたと思います。側溝もたくさんの砂がたまっていたのですが、精力的に清掃していただき、短時間できれいになりました。池田小を支援していただいている方々のすばらしさを改めて感じました。本日の作業を通して、きれいな環境の中、子どもたちも気持ちよく学校生活が送れると思います。休みの日にもかかわらず、大勢の皆様にご参加いただき本当にありがとうございました。



## 避難訓練 9月2日

9月2日(月)、授業中の地震発生を想定して避難訓練を行いました。停電に伴い、各クラスとも担任の先生の指示で避難行動を行う想定です。どのクラスも真剣に訓練に臨み、素早く避難する事ができました。台風明けの暑い日でしたが、迅速な行動により短時間で訓練を行う事ができました。今年になって大きな地震も各地で起こっており、いつ大きな地震が身近に起こるか分かりません。いざ災害に遭遇したときに自分の身を守るよう、自分で判断し、行動できる力をつけてほしいと思います。子どもたちと平素から様々な場面を想定しての避難行動を確認しておき、いざという時のために備えていきたいと思えます。



## 人権教育

今年度、学校経営スクールプランに「人権教育の推進」を追加し、4月より取り組みを進めてきているところです。

人権教育ですが、学校においては、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認める」といった人権尊重の理念を児童が理解し、体得できるよう、指導の充実を図っていきます。

この「自分も周りの人も大切である」という人権感覚を身につけるには、生活全般の中で、自らの大切さや他の人の大切さが認められていることを児童が実感できることが肝要だとされています。自らが一人の人間として大切にされていると児童が実感できるときに、自らや他人を尊重しようとする感覚や意志が育つことが容易になると言われています。

これからも、学校・学級の中で、一人一人が大切にされていると実感できるような環境づくりに取り組んでいきます。

また、この「自分も周りの人も大切である」という人権感覚が、態度や行動にまで現れることが大切だと考えています。様々な教育活動の中で、想像力、共感的に理解する力、コミュニケーションの能力、人間関係を調整する能力、解決方法を見だし実践する力等をバランス良く育み、規範等を尊重し、義務や責任を果たしながら、他の人とよりよく生きようとする実践的な行動力を身につけられるよう指導していきます。

ご家庭、地域においても、子どもたち一人一人に人権感覚が育まれますよう、ご理解ご支援をお願いいたします。